

東京教区時報

第1044号
2007年7月15日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 伊藤裕元

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nsk.org
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

◇堅信受領
6月9日 滝乃川聖二礼拝堂で
▽鈴木丈晴(聖。パトリック)
6月10日 聖バルナバ教会で
▽安達悠奈(聖バルナバ)
6月17日 聖ペテロ教会で
▽青木木綿▽河内隆秀▽木村聡
子▽小山愛美(聖。ペテロ)

▽司祭 後藤榮吉 ▽司祭 堀江謙
作 ▽司祭 多川幾造 ▽執事 永
田保次郎 ▽伝道師 ミスマンダ
▽司祭 E・H・アーノルド
◆夏期キャンプ(I)◆
▽聖パトリック教会ファミ
リーキャンプ 7月22日(日)
23日(月)・あきる野市コテ
ー
ジ森林村 ▽池袋聖公会ファミ

リーキャンプ 27日(金) 29日
(日)・箱根スコレプラザ ▽
葛飾茨十字教会 東関東聖公会
合同家族キャンプ(合流)・27日
(金) 29日(日)・清里清泉寮
キャンピング ▽目白聖公会子ども
と過ごすファミリーキャンプ 28
日(日) 28日(日) 30日(月)・
グリーンヒル八ヶ岳

◆とこしえの平安
6月16日 中村 文子(87)
6月27日 堀 堯(73)
7月2日 中島 波留(97)
聖マーガレット
目白

今週・来週の予定

7月15日~28日

- 15(日) 聖霊降臨後第7主日
主教巡回
大森聖アグネス教会(目白)
外濠G教会協議会(清瀬)
環状G教会協議会(小金井)
多摩G教会協議会(小金井)
正義と平和協議会(小金井)
・研修会(16日・ナザレ
修女会)
- 17(火) 月島聖公会将来計画検討特
別委員会
- 18(水) 教役者レクイエム(主教座)
教役者会(三光)
幼稚園委員会
財政委員会 (聖バルナバ)
人権委員会: 教会の歴史
- 19(木) 聖霊降臨後第8主日
20(金) 主教巡回
22(日) 東京聖マリア教会
城南G教会協議会(聖ミカエル)
山手G教会協議会(聖マーガレット)
- 23(月) 礼拝音楽委員会
24(火) 教区企画室協議会
26(木) 多摩G牧師協議会(武蔵小金井)
フェスティバル: 礼拝部会
- 27(金) 信仰と生活委員会

説教 司祭 澤 邦介
主教座聖堂で

◆教役者レクイエム

7月18日(水) 10時半

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

神学院在学時に聖マルコによる福音書10・15の「子供のよう」という言葉が心にかかり、立教小学校で「小学生を体験する」実習をさせて頂いた時のことです。

小学校の教室は学歴や職歴などがそれまでに得てきたあらゆるものが、何一つとして通用しない場でした。自身の無力さに気付き、立ち竦んだ私を助けてくれたのはクラスメートたちでした。困り果てる私を見て彼らは遠慮も容赦もなく、語りかけてくれたのです。この日から彼らは「子ども」ではなく、年や体格の差はあっても、大切な友だちと思えるようになったのです。一緒にサッカーや鬼ごっこを楽しみ、テ

聖書の先生

聖職候補生 倉澤 一太郎

ルターを通して聖書を読んでいたのだと思われませんでした。私のクラスメートたちは、

りを通して、聖書の読み方を私に教えてくれたように感じます。イエスは「子供たちをわたしのところに来させなさい」(同10・14)と言われましたが、子どもたちこそが私たち大人をイエスのもとに連れて行ってくれると実感させられました。(聖パウロ教会勤務)

▽「教会の歴史」信徒講座最終回 講師 竹内謙太郎司祭による4期にわたる講座(信仰と生活委員会主催)が7月20日(金・19時～21時)に最終回を迎える。「教会改革の足跡」キリスト教変貌の軌跡、第10回「革命、無神論、科学、そして現代」自己への信仰。教区会館3F。参加費500円。照会は教区宣教主事宛に。

▽東京教区GFS 7月26日(土)、横浜教区GFS担当の第52回全国研修会(ホテル横浜ガーデン)に渡辺厚子支部長らスタッフや高校生たち10数人が参加する。テーマ「聖書に親しみましょう」のもと聖書の学びを行い、散策タイムでは市内観光を楽しむ予定。

▽東京聖マリア教会から代祷

呼び掛け マグダラの聖マリア日に近い主日を「女性の奉仕職を覚える主日」と定め、女性奉仕者を覚えて祈ってきた同教会は、7月22日の礼拝でささげてほしいと「代祷」を添えて、教区内教会・礼拝堂に代祷の呼び掛けを行なっている。「代祷」には日本の地、現在8教区で働く女性の奉仕者25人(含聖職候補生・同志願者)の名前も記されている。内、東京教区関係者は5司祭・1執事を含む9人。

▽練馬聖カプリエル教会の東北教区訪問 他教区との交流プログラムの一環で、7月28日(土)～29日(日)、若松諸聖徒教会を訪問し、広澤敏明司祭を交えた訪問団は主日礼拝に参加するほか話し合いなど種々、交

流をはかる。留守中の主日礼拝は卓志雄聖職候補生らで…。

▽浅草聖ヨハネ教会で台東九条の会南部地区集会 「平和を求めぬ島から」沖繩慰霊の日を過して」と題して中村真理(聖マルコ教会信徒)さんが、「沖繩の旅」参加体験(辺野古・沖繩基地問題など)を話す。7月19日(木)19時。電話03(3851)9521。

▽五本木九条の会講演会 講師にNCC副議長・小河義伸牧師(恵泉バプテスト教会・付属めぐみ幼稚園)を迎えて「心の自由は奪わせない」の演題で。7月25日(水)18時半～20時半、聖パウロ教会。入場無料。照会電話03(3710)6031(会場教会)。

【学びと働きから】51

COAサマー活動

暑い夏がやってきました!!今年もやります、COAサマーキャンプ!!

現在、Crew Of the Ark(東京教区中高生世代活動支援有志団体)は、発足7年目を迎えています。そして、今年もドッキドキのワックワクな夏キャンプを企画していますので、中高生の方々に広く呼びかけて、参加を待っているところです。8月13日～16日、長野県湯の丸高原。申込方法は、各教会に届けられています。参加申込書をコピーし、聖マルチン教会へFAXまたは郵便で送っていただくだけで結構です。

詳しいことは毎月発行しているCOA通信(A3版)に書いてあ

りますが、今年のキャンプは聖マルチン教会の『シャロームロジ』をお借りできることになりました。テーマは『みんな「聖」』です。企画の段階から可能性で溢れていて、意見を衝突させ合いながらミーティングを繰り返しています。

また、COAに関わってくださいる方も同時に募集しています。このような活動を支えてあげたいと思う聖職の方、一緒に企画したり活動支援したりしたいというスタッフ志望者の方、連絡を心からお待ちしております。また、ご不明な点もお気軽に「ご相談ください。連絡先メールアドレスは…」

crew_of_ark@otunail.com

スタッフ ウイリアムス雄史

(聖マルコ教会)

《今、この教会では…》

小金井聖公会

或る方が「この教会は入った時ほっとするものがある」と言われました。どなたにもそう感じていただけるような教会にと、祈りつつ皆が力を合わせています。信徒奉事者は6名が奉仕。学びの場として、火曜の聖書勉強会「み言を分かち合う会」に加えて、本年は月1回「新聖歌集を学ぶ会」を企画、積極的に取り組んでいます。教会報「聖苑」は1949年に松平惟太郎司祭が発刊されたものがその礎です。多くの教会と同じく若い信徒が少ないことが課題ですが、伝統を大切にしつつ現代の求めるものに応える教会とは?と模索しています。

(吉家明子)